

～ “色” と “香り” が奏でる常陸ローズガーデン～

バラ まもなく見頃です

国営ひたち海浜公園の「常陸ローズガーデン」では、約3,400株のバラが咲き始めており、早咲き性のバラはすでに見頃を迎えています。今週末の5月17日(土)頃には、ガーデン全体で「見頃」を迎え、5月末頃までは比較的花数が多い状態でご覧いただけますと予想しています。遅咲き性のバラは6月上旬頃まで咲くため、長くバラの魅力堪能いただける見込みです。



2025年5月15日撮影

◆世界中で花の女王「バラ」

バラはバラ科バラ属の常緑または落葉低木で、原種は北半球に広く分布しています。園芸品種が数多く作り出され、品種数は全世界で3万種を超えと言われており、多様な花色・花形・香りが特徴です。園芸品種の基は概ね8種のプロトバラとされ、そのうちノイバラ・テリハノイバラ・ハマナスは日本を代表する原種として、多くのバラの祖となりました。

見頃時期/5月17日～25日頃まで ※常陸ローズガーデン全体の見頃時期

品種数/約120品種 株数/約3,400株(内ハマナス1,600株) 場所/常陸ローズガーデン

植栽面積/約3,500㎡(内ハマナス1,630㎡)



花の女王「バラ」



原種のバラ「ハマナス」

◆茨城県の県花「バラ」

茨城県の「茨」にはバラという意味があり、バラは茨城県の県花となっています。約1,300年前(奈良時代 713年)に書かれた「常陸国風土記」の「茨城郡」の条に、黒坂命が茨(うばら)で城を築き賊を退治した説話が残されており、この地方を茨城(いばらき)と呼ぶようになったといわれています。県花は茨城という地名にならむとともに県章、県旗のいずれもが「バラ」をかたどっている関連においてバラとされました。

◆バラを楽しむイベントも開催

当公園ではバラの開花期間に合わせて、バラにちなんだイベントを開催します。公園ボランティアのローズパートナーによる「常陸ローズガーデンガイドツアー『現代バラの歴史ガイドツアー』」では、現代バラ誕生の歴史をご案内します。また「スプリングローズコンサート」では、バラに包まれた癒しの空間で、豊かな花の香りとともにそよかぜにのる音色が心地よい演奏会をご覧ください。



常陸ローズガーデンガイドツアーの様子

Information

大草原フラワーガーデンでは、シャワーポビーが見頃を迎えました。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・渡邊
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>